

(公財) 世界宗教者平和会議 (WCRP) 日本委員会  
人身売買禁止タスクフォース主催

# 人間の尊厳を考える円卓会議

## ～人身取引反対世界デーに向けて～



2024年7月27日 (土) 14:00～16:30



大本東京本部・東京宣教センター

日本で起きている「人身売買」について一緒に学びましょう！

国連は2014年から「人身取引反対世界デー」を定め、人身取引という犯罪を終わらせ、気づかぬうちに社会に溶け込んで生活していることが多い被害者に希望を与えるための行動を呼びかける機会としている。人身取引は極度の貧困や不平等の固定化、教育や機会の欠如などで生じた脆弱性につけ込んだものである。WCRP日本委員会では「人身取引反対世界デー」の呼びかけに応じ、宗教者として人身売買の禁止を訴えかけるため、諸宗教の叡智を円卓会議をもって広く市民社会と共有することを目的とする。



### プログラム

※敬称略

- 14:00 開会
- 14:05 開会挨拶 宍野史生／扶桑教管長・人身売買禁止タスクフォース責任者
- 14:10 受入教団挨拶 橋本伸作／大本東京本部東京宣教センター長
- 14:15 発題 (各15分)
  - ①細井梨世／タリタクム日本ユースアンバサダー代表 (カトリック)
  - ②ティック・タム・チャー／大恩寺ベトナム寺院住職 (仏教)
  - ③クレイシ・ハールーン／日本イスラーム文化センター事務局長 (イスラーム)
- 15:15 休憩
- 15:25 専門家からのコメント (各15分)
  - ①田巻松雄／宇都宮大学名誉教授
  - ②ダニエラ・クノピック／UNICEF移民・難民プログラムオフィサー
- 15:55 質疑応答・ディスカッション  
モデレーター 大西英玄／北法相宗音羽山清水寺成就院住職
- 16:25 アピール文採択
- 16:28 閉会挨拶 小宮山延子／カトリック
- 16:30 閉会



## プロフィール

### 発題者



#### 細井梨世（タリタクム日本ユースアンバサダー代表）

ひとりの神父様との出会いをきっかけに、15歳の時に洗礼を受けカトリック信者になりました。現在は、看護師/助産師として都内の病院で勤務している。サレジオ小学校(小平市)卒業、星美学園中学高等学校(現国際サレジアン学園)卒業、上智大学卒業、天使大学大学院卒業。



#### ティック・タム・チー（大恩寺ベトナム寺院住職）

ベトナム出身の僧侶であり、在日ベトナム人の支援活動を行っている。日本での留学や大学院での研究を経て、如来蔵系大乘経典の原点研究に従事。東日本大震災の際にも震災復興と在日ベトナム人の生活支援にも取り組む。また、在日ベトナム仏教信者会の創立を推進し、在日ベトナム人への伝道も行っている。ベトナム人技能実習生や留学生などを支援し、コロナ禍においてもその活動を続けている。



#### クレイシ・ハールーン（日本イスラーム文化センター事務局長）

1966年生まれ。パキスタン・ラホール出身。1991年に留学生として来日し、日本語を学ぶために日本の大学に入学。その後、ITの学校を卒業。現在は貿易会社を経営する。日々の業務の傍ら、日本イスラーム文化センター事務局長を務め、豊島区にあるマスジド大塚（モスク）の運営や国内外での支援活動にも携わっている。マスジド大塚には創立時から関わっている。

### コメンテーター



#### 田巻松雄（宇都宮大学名誉教授）

「とちぎに夜間中学をつくり育てる会」代表。2010年度から2021年度まで、宇都宮大学HANDS事業代表者として、外国人児童生徒教育支援活動に従事。現在は、主に夜間中学など多様な学び（場）に関する研究と活動を進めている。主な著書に、『夕張は何を語るか』（編、吉田書店、2014年）、『ある外国人の日本での20年』（下野新聞社、2019年、英語版2021年）などがある。



#### ダニエラ・クノピック（UNICEF移民・難民プログラムオフィサー）

南アフリカにて、平和構築と難民の権利に関する啓発キャンペーンを学校で実施する地元NGOで、移民と難民の問題についての取り組みをはじめ。以降、移民・難民の保護と受入れの強化に重点を置いて活動。UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）、UNICEF（国連児童基金）、ドイツ赤十字社、ワールド・ビジョンなどの組織で、タンザニア、チュニジア、南アフリカ、ポーランド、マレーシア、ドイツなど、さまざまな状況において、社会的保護、子どもの保護、社会的結束の取り組みなどを実施。現在は、ジュネーブにあるユニセフの移民・難民の部署において、移動する子どもたちを社会的保護に含めるためのポートフォリオを主導し、子どもの保護の専門担当と協力して、人身売買の被害にあった子どもの保護と支援を含む、子どもの人身売買の防止と対策に尽力。また、学習や収入を得る機会へアクセスできていない移動中の子どもたち・若者を対象とした、ユニセフの試験的フェロシップ・プログラムの運営にも携わる。移民・難民の子どもたちを含め、すべての子どもたちが保護され、受け入れられ、政治プロセスに有意義に関わることができる世界にしていけるよう貢献している。



# Note

A series of horizontal dotted lines for writing.

お問い合わせ  
(公財) 世界宗教者平和会議 (WCRP) 日本委員会



03-3384-2337



<https://www.wcrp.or.jp>



[rfpj-info@wcrp.or.jp](mailto:rfpj-info@wcrp.or.jp)